



みなみ風 10 月号

発行責任者：谷野あかね / 23 区南生活クラブ生活協同組合 発行日：2021 年 10 月 4 日

●〒156-0051 世田谷区宮坂 3-13-13 ●Tel:03-3426-9914 ●Fax:03-3426-9911 ●mail:block.23ku@s-club.coop

意志あるお金が市民活動を応援！

生活クラブでは、暮らしの中の課題を解決することに取り組むと同時に、そのような活動をする市民を応援しています。応援の一つの形として生活クラブ・東京には「インクルファンド」と「草の根市民基金・ぐらん」の二つのしくみがあります。



地域福祉たすけあい基金 インクルファンド



生活クラブ運動グループ・インクルーシブ事業連合*1 が行っている助成事業です。地域で行われる福祉事業・活動の立ち上げや継続を支援するために助成を行っています。

23 区南生活クラブエリアでは「えどがわあったか子ども食堂」、「しながわ子ども食堂ふたば」、「ねこの縁がわ みいの家」が助成を受けています。

★活動を支援するには

インクルファンドのサポーター登録による寄付、またはスポット寄付で、インクルーシブ事業連合の運営や助成の財源を支えます。サポーター登録は WEB の申込みフォームからできます。

●登録寄付

- 個人 1 口 3,600 円/年
- 団体 1 口 10,000 円/年

●スポット寄付（年 2 回のファンドニュースで案内）

- 1 口 500 円(年 2 回)

組合員は
登録寄付の場合 1 口に付き 300 円が毎月の共同購入代金と同時に、スポット寄付の場合お申込口数とその月の共同購入代金と同時に引き落とされます。

応募資格

- 都内で地域を基盤に地域福祉の事業・活動を推進する団体
- 応募団体のメンバーにインクルーシブ事業連合の会員団体*2 に属している方がいること。または、地域協議会を構成する団体、地域協議会のいずれかであること（生活クラブ生協の組合員が 1 人でも所属する団体は助成の対象となる）
- 応募団体にインクルファンドのサポーターがいること
- 公開プレゼンテーションおよびヒアリングに参加できること

選考方法

応募受付は年 2 回。生活クラブ理事会や地域協議会での推薦を受け、インクルファンド選考委員会でプレゼンおよびヒアリングの上で審査され、インクルーシブ運営委員会で決定。

*1)生活クラブ運動グループ・インクルーシブ事業連合
生活クラブから生まれた運動グループが集まり、2012 年に設立されました。主に、市民による地域福祉事業の取り組みへの「中間支援」と「助成事業」を行い、地域のまちづくりを推進しています。

*2)会員団体
生活クラブ東京、NPO 法人アビリティクラブたすけあい (ACT)、社会福祉法人悠遊、東京ワーカーズ・コレクティブ協同組合、東京コミュニティパワーバンク、認定 NPO 法人市民シンクタンクひとまち社、NPO 法人まちぽっと、東京・生活者ネットワーク、環境まちづくり NPO エコメッセ

—もくじ—

- 1・2 ページ インクルファンド、草の根市民基金・ぐらん
- 3 ページ 生産者紹介/生活クラブでよく使われる言葉
- 4・5 ページ 援農体験まめっこ 2021

- 6 ページ イベント情報
- 7 ページ 申込用紙/モニター感想
- 8 ページ まちづくり委員会の紹介

👤生活クラブは、組合員が **出資** **利用** **運営** をする生活協同組合です



草の根市民基金・ぐらん

「草の根市民基金・ぐらん」は1989年、生活クラブ生協が「ライト・ライブリッド賞」*3を受賞したことを契機に、生活クラブ・東京によって1994年に設立されました。

ジャンルにとらわれず、今、解決を必要としている社会的課題に取り組む「東京都内」と「アジア」で活動している団体へ助成を行っています。草の根市民基金・ぐらんの事務局はNPO法人まちぼつとが担っています。

★活動を支援するには

1口100円/月。

WEBから申し込みできます。

組合員は毎月の共同購入代金と同時に引き落とされます。

寄付金付き消費材(ぐらん企画)の購入。(注文1回ごとに別途寄付金100円を収集し「ぐらん」に寄付します)

今年度ぐらん企画の取り組みは12回(週刊生活クラブ東京にて掲載)。

寄付者との交流

毎年夏に、寄付をくださった方、助成を受けた団体、運営委員などが一堂に会する「草の根市民基金・ぐらん交流集会」を開催しています。

それぞれ異なる立場の人どうしが、思いや感謝の気持ちを直接伝え、お互いに理解を深めることができる機会となっています。今年度は7月24日にオンラインで行いました。



応募資格

- 活動の場が「東京都内」もしくは「アジア」を対象とする非営利の市民団体
- 公開選考会、交流会への参加ができること

選考方法

助成する団体を決定するための公開選考会を開催。書類選考を通過した応募団体がプレゼンテーションを行い、運営委員、選考委員の投票と寄付者や参加者のポイントアクションによって審査。

2019年度助成・2020年度活動団体

(アジア助成)

NPO法人ホープフル・タッチ

NPO法人アクセプト・インターナショナル

NPO法人Stand with Syria Japan

(都内助成)

NPO法人Lino

非営利型一般社団法人日本福祉環境整備機構

一般社団法人ミナー

認定NPO法人アトピッツ地球の子ネットワーク

特定非営利活動法人POSSE

LGBTハウジングファーストを考える会・東京

インクルファンドの寄付登録はこちらから



インクルーシブ事業連合サポーター

検索

草の根市民基金・ぐらんの寄付登録はこちらから



草の根市民基金・ぐらん

検索

*3)ライト・ライブリッド賞

ライト・ライブリッド賞は1980年、スウェーデン生まれのヤコブ・フォン・ユクスキュルによって創設され、もうひとつのノーベル賞とされています。切迫している現在の環境や人権、開発や健康、平和などの諸問題に対して実践的の回答を示した人を表彰するもので、日本では、生活クラブ連合会と高木仁三郎原子力資料情報室前代表が受賞しています。



ぼん
企業組合ワーカーズ・コレクティブ凡

「ブルーベリーソース」生産者の企業組合ワーカーズ・コレクティブ凡です。

1984年の生活クラブ東京10センターに10のワーカーズを設立する計画で、町田センターでは20名の組合員が集まり「凡」が設立されました。

地場野菜の生産者とも繋がりが強く、当時の生産者の浅沼邦男(故人)さんから「息子がブルーベリー栽培をしている」という話を聞きました。日本のブルーベリー栽培は約50年前、多摩地区の5軒の農家が発祥といわれています。その内の一軒が浅沼重臣(息子)さんでした。

「地元で採れたものを地元で消費したい」と浅沼重臣さんへ頼み、凡で「ブルーベリージャム」の製造を試みました。しかし当時のブルーベリーは皮が固く、種も多く、酸味も少なく、長時間煮込んでも実崩れしませんでした。当初からペクチンを入れない製法のため粘度が出ず、なかなかジャム状にならず、そこでネーミングを「ジャム」ではなく「フルーツソース」に変更しました。

「ブルーベリーソース」の開発時は家庭で作るジャムと同じくペクチン、ビタミンC、香料等はありませんでした。というよりもこれらを使用する製造法を知りませんでした。想いからの必然性とこだわりにかかる偶然性により誕生した「ブルーベリーソース」はまさに(食べ手から作り手になった)組合員の想いの結集といえます。最近の品種改良されてきたブルーベリーにより「ブルーベリーソース」は果肉の食味が良くなっています。果皮も柔らかく酸味も増し、開発当初とは逆に「粒々しさを残すこと」に工夫するようになってきました。

ブルーベリーだけをみても、都市農業(都市部の農地)を守る働きは当事者だけでは未来に残せません。生産(加工)、販売、消費に関わる全ての人(作り手と食べ手)が課題として持ち続ける事が必要でしょう。

(文：代表 蒔田 省二さん)

今月の生産者／消費材紹介



ブルーベリーソース 400g
1,647円

国産ブルーベリーを使用した果実たっぷりのフルーツソース。糖度は57度前後。ヨーグルトやアイス、チーズケーキにかけて。



しそシロップ 360ml
691円

町田市の畑で栽培されている新鮮な赤しそが原料。鉄分が多くミネラルも豊富です。冷水や炭酸で3〜4倍に薄めてお飲みください。

【ぐらん企画】(2ページ参照)
しそシロップ 200ml

492円+寄付金 100円
注文週 10/4~10/8
11/1~11/5



しょうひざい
消費材…

生活クラブの目的は、自分たちの生活をみんなでよりよくしていくこと。そのため、取扱う食品や生活品を、利益を得ることが目的の「商品」ではないという意味を込めて「消費材」と呼んでいます

生活クラブでよく使われる言葉シリーズ

ワーカーズ・コレクティブ

生活クラブは、自分たちが欲しい消費材を組合員と生産者で作ることから始まりました。その中で、消費材だけではなく仕事も自分たちで作ろうと始まったのがワーカーズ・コレクティブ運動です。

ワーカーズ・コレクティブは、雇われてお給料をもらう働き方でなく、自分たちが必要だと考える事業に出資し、経営を担いながら全員で働くという共同経営・共同労働の働き方です。

はじめは、生活クラブの業務委託(注文の申し込み集計や配達の組み込み作業など)からスタートしました。

その後、ワーカーズ・コレクティブはいろいろな事業に広がり、今ではたすけあいワーカーズ、配送ワーカーズ、生活クラブのお店・デポの業務を担うフロアワーカーズなどが活動しています。



ビオサポレシビ

冷凍のままフライパンでふっくら焼ける
真あじ開きの焼き方

- ①フライパンに油を薄くひいて、真あじ開きを凍ったまま皮目から入れて中火にかけ、ふたをする。そのまま7分ほど焼く。
- ②身が白っぽくなったら裏返して、ほどよい焼き色がつかまで2〜3分焼く。(生活クラブカタログより)





まめっこ 2021

体験

援農

食べる私と 都市農業

23区南生活クラブでは都市農業を応援するために援農や農業体験を行っています

埼玉県和光市にある埼玉研有会の畑をお借りして、大人も子どもも楽しめる野菜づくりの企画『まめっこ2021』を開催しました。4月の播種から7月の収穫まで毎月畑を訪れ、野菜の成長を確認し、雑草取りなどの手入れを通じて野菜作りの楽しさ、大変さを体感しました。土いじりをする機会が少なくなっている子どもたちにとっても、貴重な体験となったはず！毎年大好評の企画です。

デポーセたがやの生産者である島田農園は世田谷区千歳台にあります。今では珍しい東京の農地ですが、季節に合わせてさまざまな野菜・果物が無農薬で栽培されています。2018年度から島田農園を応援するため、4月～12月の間、月に1回農作業のお手伝いをしています。この活動によって、都市農業の大変さを知るとともに、都会の農地の存続の一助となればと考えています。

参加者の声
食育作戦大成功！子どもに種植えから作物ができるまでを体験させたいと思いのこころをいふしながら参加しました。お手入れ期間はお研有会のみなさんにお世話になり、たくさんお持ち帰りできました！収穫は子どもたちの性格の違いもみえ面白く、5歳の長男は種植えの詳細をまだ覚えてます。近所の組合員にお福分けをし、みなさんにも美味しい美味しいと喜んでもらえました♪



活動カレンダー こんなことをしました！

- 4月 播種
枝豆の種とジャガイモの種イモを植えました。
- 5月 肥料やり、草取り
雨天中止のため生産者の方をお願いしました。
- 6月 雑草取り
思ったよりも育成が早い！収穫が早まるかも？
- 7月 収穫
天候の関係で、収穫が延び延びに…枝豆は育ちすぎてしまいました。タイムリーに作業しなくてはならない農業の大変さを体感しました。



参加者の声
サツマイモの畑の防草シートにはビニールの使い捨てマルチではなく、環境に配慮して、何回も使えるものを使っているそうです。かがんでサツマイモの傍の草を取るの結構きつくて、経営者の島田さんご夫妻は一年中こんな作業もされてるんだなあと思うと、デポーセたがやに並ぶお野菜も思い入れが変わって見えます。

上部右：サツマイモの畑に雑草を抜きながら防草シートを敷いている。
下部右：4月 ナス・ピーマンの定植
下部左：ししとうの収穫

イベント情報

参加申込みは、7 ページを提出
または WEB サイトから申込みできます⇒



新型コロナ感染予防のため企画内容を変更する場合があります。会場ではマスク等感染対策にご協力ください。

No.	日時・場所	内容	その他
①	10月8日(金) 9日(土) 10:30~17:30 生活クラブ館地下 (世田谷区宮坂 3-13-13)	デポーセタがや展示即売会 9日 10:30~16:00 秋まつり・福引 お気に入りを見つけに来ませんか。 スーツの予約で税込価格から 1,000 円引き (先着 15 名) 3,000 円以上のデポーセタがやピンクレシートで福引が 1 回できます。ハズレなし♪	展示即売会 イージーオーダースーツ ワイシャツ 靴 宝飾品 秋まつり バルーンアート ハロウィン工作 ムシボット
②	10月16日(土) 13:00~15:00 生活クラブ館屋上 <small>雨天の場合、201 会議室</small> (世田谷区宮坂 3-13-13)	屋上オープンデー ~生活クラブ館屋上のすすきで みみずくを作ろう!~ 今年度は毎月第 3 土曜日が屋上オープンデーです。 今月は、かわいい「みみずく」を作ります。	申込み切：10/11(月) 子どもを連れての参加可 持ち物：マスク・水分補給の飲みもの
③	10月23日(土) 10:00~12:00 江戸川区荒川河川敷 集合 9:30 都営新宿線 東大島駅 小松川改札 ※雨天中止	荒川クリーンエイド ~川をきれいにし、 国際的なごみ調査に参加しよう~ 荒川でごみを拾うことは東京湾や世界の海を守ることに つながる! ごみを拾うことで、自分たちの暮らし方、環境問 題を考えてみましょう。 参加費：500 円 (小1~高校生は無料)。	申込み切：10/15(金) ・未就学児の参加不可 ・小、中、高(子ども)だけ の参加不可 (必ず保護者 同伴で子ども 1 名まで) 服装：長ズボン、長そで、 帽子、マスク 持ち物：水筒
④	10月25日(月) 14:00~17:00 デポーセタがや店内 (世田谷区宮坂 3-13-13)	教えて!でんきくん! ~でんきの相談会@デポーセタがや~ 毎月第 4 月曜日 14 時~17 時に定期開催。「電気使用量のお知らせ」などお持ちいた だければ「生活クラブでんき」に切り替えた場合の料金シミュレーションや CO ₂ 排出 率も計算します。この機会に「生活クラブでんき」の?を解決して地球にやさしい再生 可能エネルギーに切り替えませんか? 申込不要。	

Zoom 開催について

Zoom 参加の方は 23 区南生活クラブ WEB サイトからお申込ください。申込受付後、参加 ID を送ります。
当日は自宅等からパソコンやスマホを使って参加してください。Zoom 接続の通信費は参加者負担です。

10 月は

【特別価格】那須山麓米キャンペーン!!

生産者と約束した量をみんなで食べきましょう。

「通常精米 5kg・3kg」「無洗米 5kg・3kg」
が予約価格で利用できます!

※通常価格の 25 円~41 円引き! ※OCR 提出は 9/27~10/23

クリスマス・正月用品

注文書提出スケジュール

今年も安定した生産ができるよう、
早めに集約します。ご協力をお願いします!

クリスマス 11/8~11/12

正月 11/15~11/19

注文書の提出お忘れなく!!

宅配時間に留守がちの方...
配送手数料を抑えたい方...

ペア配送でお悩み解決!

ペアになった 2 人分の消費材を
1 か所に配達するしくみです。



☆☆ペア配送登録キャンペーンやっています!

ご近所さんや近くに住むご家族でペアになって、2 人分の消費材を 1 軒にまとめて配達するしくみです。

配達時間に留守がちの方、個別システム手数料を抑えたい方におすすです。

お問い合わせ・お申込みは配達担当者まで。希望者には丈夫な発砲スチロールを差し上げます。

みなみ風 2021 年 10 月号 申込用紙

配達便で各センターへ提出、デポ一組員はレジで提出。または 23 区南生活クラブ事務局に FAX 03-3426-9911 してください。

■氏名： (ふりがな：)		■TEL：
■住所：		■メールアドレス：
■まち名：	■班・個配・デポ一 (いずれかに○を)	■組合員コード： (配達明細表などに記載)
■お友だちを紹介してください		
お友だちが加入(23区南配達)した場合スパゲティ 1.6mm 450g プレゼント!		
お友だちの氏名	住所	電話番号

イベント申込

参加希望に○	内容	参加人数	
	②屋上オープンデイ	大人 人	子ども 人
	③荒川クリーンエイド	大人 人	子ども(小1~高校生) 人

いただいた個人情報は組合員活動の目的にのみ使用します

23 区南主催の企画 注意事項

《事前》申し込み後、欠席する場合は、早めに連絡してください。(土日は連絡が付きません)
 《当日》新型コロナウイルス感染予防のため企画が変更になる場合があります。詳しくは 23 区南 WEB サイトでご確認ください。
 マスク、手洗い、消毒等、感染予防にご協力ください。
 会場で主催者が撮影した画像および動画は、広報紙や WEB に掲載する場合がありますのでご了承ください。
 参加者が撮影した画像および動画は記録用とし、個人の SNS にアップする場合は、他の方の個人情報が特定されないよう、また、位置情報を OFF にするなどご配慮ください。企画により撮影不可場合があります。

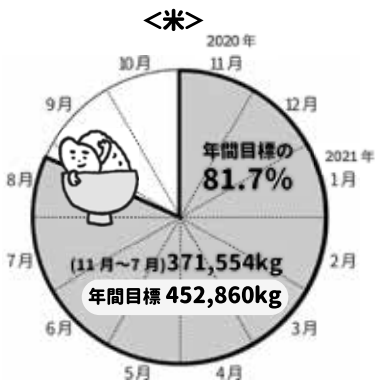


～みなみ風 8 月号 モニター意見・感想～

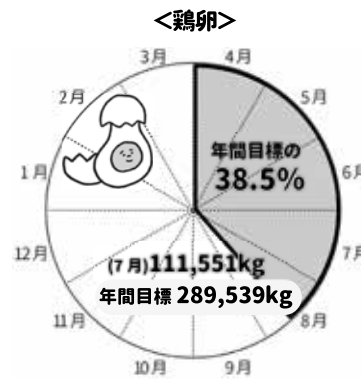
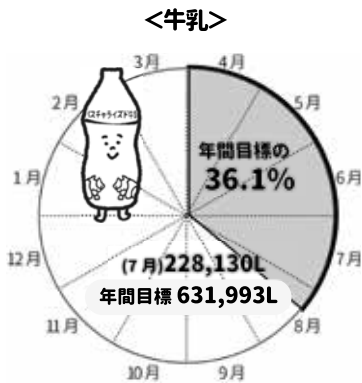
- ・以前、野川仙川の水辺の調査に子連れでピクニック気分で参加しました。そのときは楽しい理科実験のようでしたが、こうやって読むと、やっている理由や、キットのこと、結果など他地域と比較してよく分かり、よかったです。子どもたちもとても楽しかったから、調査隊に子ども連れにもっと参加してもらいたいですね。川を汚す原因が生活排水が多いこと、知らせていかななくてはですね。自分たちが毎日出しているなんて。気づいてないでしょうね。
- ・環境調査の重要性を再認識しました。自生する GM ナタネが増えると、交配により知らぬ間に遺伝子組み換えのものを食べることになるので継続調査が必要だと感じます。
- ・お肉の生産者交流会も生産者のお話を直接聞ける場でとても楽しい企画です。
- ・少しのスペースに沢山の生活クラブの情報が 있습니다。続けて毎月読んでみると、生活クラブが食品などの提供のみでないことに気づきます。モニターをやっているお陰で毎月読むようになり、よかったです。

ビジョンフード 7 月はどれだけ食べたかな？

家庭で消費する基本の食材である牛乳・鶏卵・お米・肉類・青果物を「ビジョンフード」と呼んでいます



*新米が始まる 11 月からカウントしています





組合員 活動紹介 まちづくり委員会



コミュニティリーダー連絡会（オンライン併用）

こんにちは。23区南まちづくり委員会です。各まちのまちづくり委員とまちづくり担当理事、担当事務局で月に一度開催しています。今年度も新型コロナウイルス感染症の影響で、会議はオンラインです。

まちづくり活動は『私たちが住み慣れた場所で安心して暮らしていくために、地域でのたすけあいをすすめる。また、毎日の食の安全を手に入れるために、私たちを取り巻く身近な環境を知り、環境改善にむけた取り組みを

考え、伝えていく』ことを方針として取り組んでいます。

活動内容は地域福祉（コミュニティ、エコロたすけあい制度、共済、子育てひろばなど）、環境（電気の共同購入、せっけん利用促進、ごみ削減、化学物質問題、遺伝子組み換え作物問題、水辺の調査活動など）と多岐にわたります。委員会では毎月テーマを決めてミニ学習会を行い、各まちの活動報告や情報交換などを行っています。各まちは、コミュニティ活動、エコロ学習会、ライフプラン講座、せっけん利用促進、水質調査、GM ナタネ調査、でんきの学習会などを実施し、地域福祉や環境に関する情報を発信しています。

生活クラブは、食（Food）・エネルギー（Energy）・福祉（Care）の自給をすすめることに取り組んでいます。それは国連で採択されたSDGs達成につながるもの。その意識をもってまちづくり活動をすすめていきたいと思っています。



せっけんカフェ
@デポーせたがや

Rマークのついたびん=Rびんは
自治体のごみや資源回収に出さず
生活クラブに戻しましょう!

応募はこちらから↓



500ml、900mlのRびんいずれか3本を返却して応募しよう！
抽選で888名に「木製なめらかスプーン2本組」プレゼント！

葬儀に関するアンケートに
ご協力をお願いします

組合員の希望に沿った葬儀に関する活動と事業を継続していくために、ライフエンディングステージの意識調査にご協力をお願いします。

回答期間:10月15日まで

①スマホで回答はこちらから→

②タブレット、PCの方は
下記アドレスから↓

<https://seikatsuclub-kyosai.coop/questionnaire>



23区南組織概要 2021年8月末現在

	配送	デポー
組合員数	19,355人	2,315人
加入者数	158人	15人
脱退者数	-124人	-15人
世帯当利用高	18,500円	10,252円
総利用高	357,439,658円	23,743,323円



配達エリアは、港区、中央区、江東区の一部を除く

組合員の配送・集金についてのお問い合わせはコールセンター03-5426-5218へ(月～金 9:00～19:00)

- ③ 大田センター 大田区仲池上 1-19-12 ● 世田谷区(まち・きぬたを除く)・大田区・渋谷区の組合員
- ④ 江東センター 江東区東雲 2-9-51 ● 目黒区・品川区・港区・江東区・江戸川区・中央区の組合員
- ⑤ 23区調布センター 調布市国領町 3-4-3 ● 世田谷区まち・きぬたの組合員
- ① 23区南事務局 世田谷区宮坂 3-13-13 Tel:03-3426-9914 Fax:03-3426-9911

② 生活クラブのお店
デポーせたがや

世田谷区宮坂 3-13-13
Tel:03-5426-5211
開所:10:30～19:00
(短縮営業中)
日曜定休